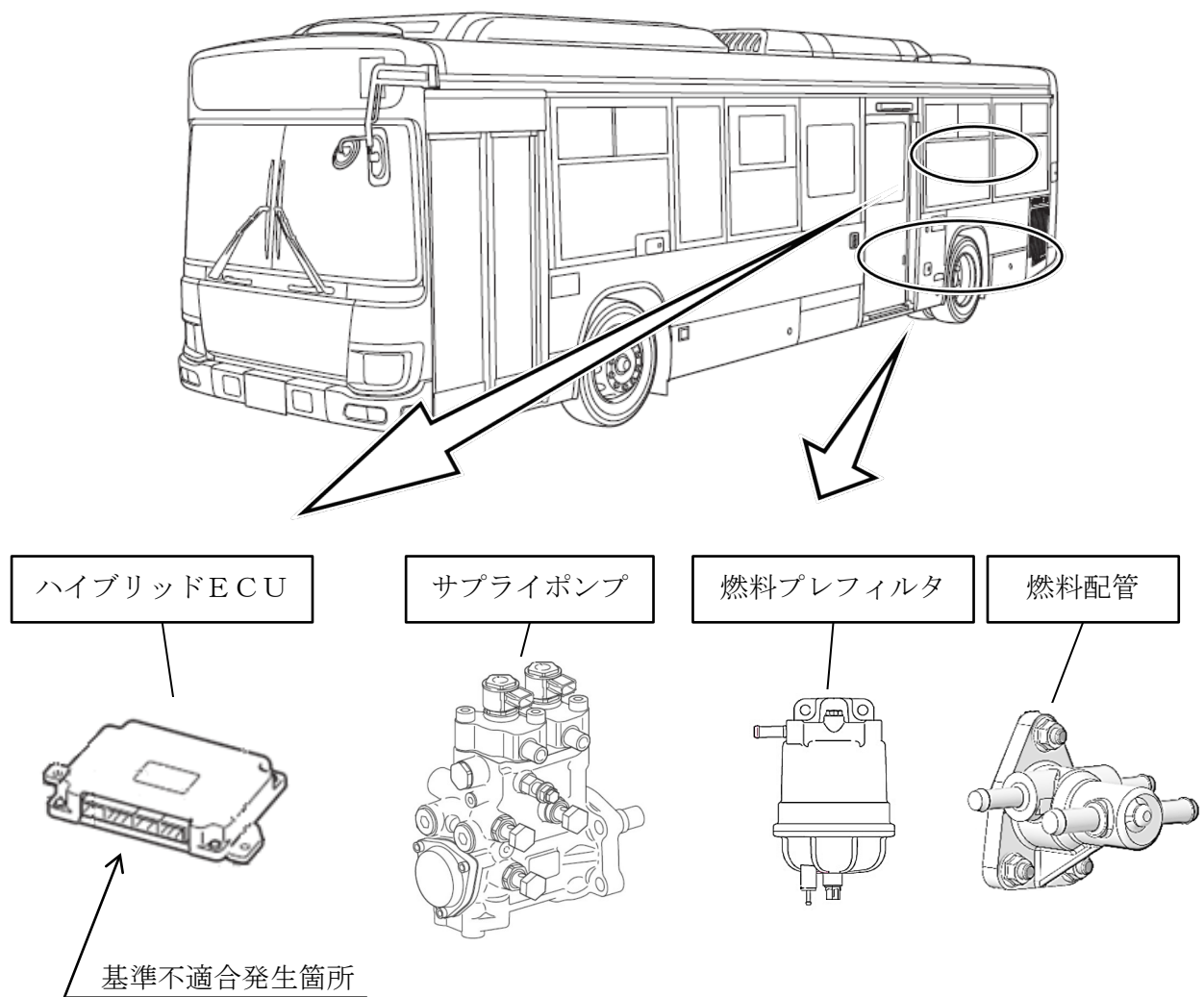


改善箇所説明図



大型ハイブリッド路線バスにおいて、ハイブリッド制御プログラムが不適切なため、エンジン始動時にサプライポンプの摺動部が、燃料中の異物等により潤滑不良となり摩耗することがある。そのため、そのまま使用を続けるとポンプが破損し、走行できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、ハイブリッドECU、サプライポンプ、燃料プレフィルタおよび燃料配管を対策品に交換する。

識別 : 運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレートの上側中央に、識別ペイント（黄色）を塗布する。

注 : は、措置する部品を示す。